

製品名: TNFRSF11A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82857**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	66kDa

抗原情報

遺伝子名	TNFRSF11A
別名	FEO; OFE; ODFR; OST5; PDB2; RANK; CD265; OPTB7; TRANCER; LOH18CR1; TRANCE-R
遺伝子 ID	8792.0
SwissProt ID	Q9Y6Q6
免疫原	大腸菌で発現したヒト TNFRSF11A (AA: 追加 30-212) の精製組換え断片。

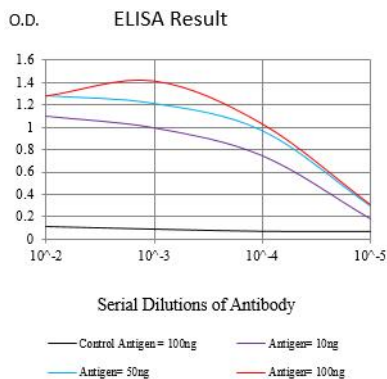
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、TNF 受容体スーパーファミリーのメンバーです。この受容体は様々な TRAF ファミリータンパク質と相互作用し、それらを介して NF- κ B および MAPK8/JNK の活性化を誘導します。この受容体とそのリガンドは、T

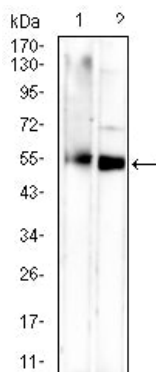
細胞と樹状細胞間の相互作用の重要な調節因子です。また、この受容体は破骨細胞およびリンパ節の発達に不可欠なメディエーターでもあります。この遺伝子座の変異は、家族性拡張性骨融解症、常染色体劣性大理石骨病、および骨パジェット病と関連付けられています。この遺伝子座には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されています。

研究分野

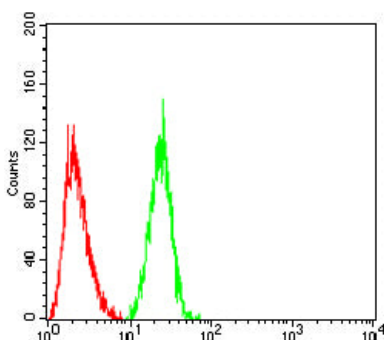
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



TNFRSF11A マウス mAb を用いたマウス腎臓 (1) およびラット腎臓 (2) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



TNFRSF11A マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。